

新型コロナウイルス感染症への対応について

1. 施設関係

(1) 対応状況

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、2月28日以降、屋内施設を中心に休館。
- ・市民文化スポーツ局所管分54施設を休館。(3月27日時点)

【休館した主な施設】

美術館、自然史・歴史博物館、体育館、屋内プール、生涯学習センター

(2) 今後の対応

- ・現在、各施設において、クラスター感染発生リスクを高める3つの条件の低減や、感染予防策について順次対応中。
- ・開館時期については、感染者の状況等や、施設の対応状況を踏まえ、決定する予定。

(3) 臨時休館中の情報発信

- ・施設を利用できない方々のために、美術館や自然史・歴史博物館等の展示などを各施設の学芸員が紹介する動画をYouTubeで配信。
- ・美術館、自然史・歴史博物館は、3月27日(金)配信スタート。
文学館など順次配信予定。

2. イベント関係

(1) 対応状況

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、2月21日以降、市主催は原則中止又は延期、市以外が主催の場合は中止又は延期の検討を要請。

【中止・延期した主なイベント】

- ① 東アジア文化都市2020北九州関連事業
 - ・3月28日(土)の開幕式 延期(時期未定)
 - ・オープニング事業 延期又は中止

- ② 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業
- ・2月～3月のコロンビア（卓球、体操）、3月の英国（車いすラグビー）の事前キャンプ 中止
 - ・IOCにより、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、聖火リレーの延期（時期未定）が決定。
 - ・聖火リレーや事前キャンプについては、今後、相手国や関係機関と協議の予定。
- ③ その他
- ・合唱組曲「北九州」演奏会（2月24日）中止
 - ・北九州市レディスコーラスフェスティバル（3月14日）中止
 - ・卓球ジャパンオープン萩村杯北九州大会
（4月21日～26日）中止（延期）

（2）今後の対応

- ・国の方針や感染者の状況等を踏まえ、方針を決定する予定。

3. 小倉南区役所における感染症患者の発生及び対応について

（1）感染症患者の状況等

- ・小倉南区役所国保年金課 職員（40歳代 男性）
- ・3月17日（火）まで勤務（窓口業務なし）。
- ・3月18日（水）以降は勤務なし。
- ・現在、県内の感染症指定医療機関に入院（状態は安定）。
- ・濃厚接触者の調査（3月23日（月））の結果、20人（職員、委託業者社員）について、3月31日まで出勤停止とし、健康観察を実施中。

（2）発生後の対応について

- ・3月24日（火）終日 小倉南区役所を全館閉鎖し、消毒作業を実施。
- ・市のホームページにて周知を図るほか、区役所玄関に閉鎖を掲示。
- ・玄関に職員を配置し、来庁者への案内対応。
- ・出張所や他区役所への案内、25日以降の利用についてお願いするなどの対応。
- ・3月25日（水）から通常通り業務を実施。